

浜松市新清掃工場及び新破碎処理センター 施設整備運営事業について

環境部廃棄物処理課

事業の目的等

事業の目的

一般廃棄物を安全・安定的に処理するため、老朽化が進む南部清掃工場及び平和破碎処理センターの代替施設として、新しいごみ処理施設を一体的に整備する。

施設整備運営方針

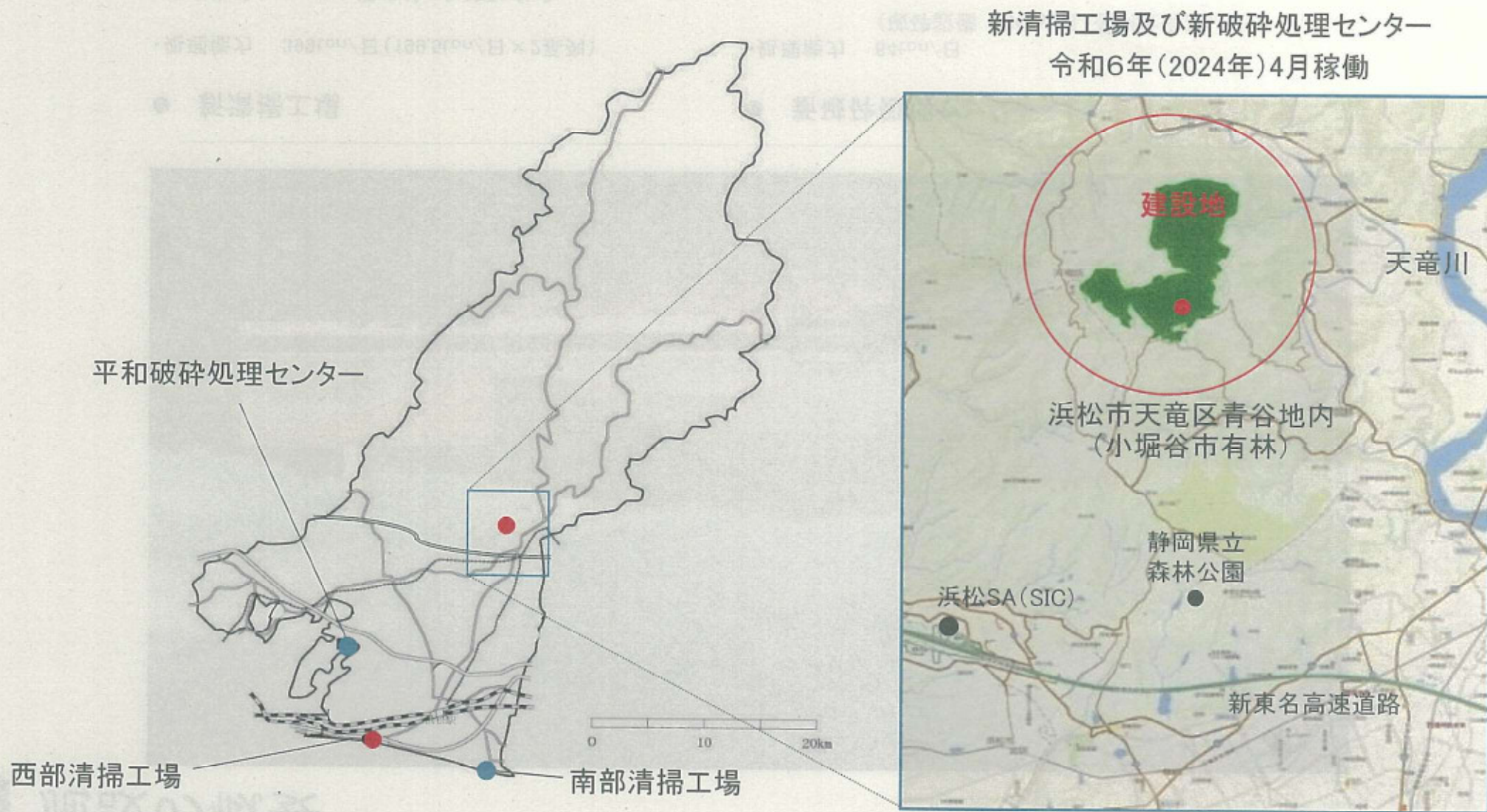
- 一般廃棄物の適正処理の推進
- 最終処分を含めた環境負荷の低減
- 市民サービスの向上と良好な生活環境の確保
- 安定的、効率的、経済的なごみ処理と資源化体制の構築

事業方式

PFI 事業(BTO方式)

Build Transfer Operate : 設計建設、移譲、運営

事業の場所



新清掃工場及び新破碎処理センター
令和6年(2024年)4月稼働

施設の概要



完成予想図(横浜松クリーンシステム提供)

● 新清掃工場

- ・処理能力 399ton/日(199.5ton/日×2系列)
- ・処理方式 シャフト炉式ガス化溶融方式
- ・発電能力 15,120KW(蒸気タービン発電機)
100KW(太陽光発電)

● 新破碎処理センター

- ・処理能力 64ton/日
(破碎設備 38ton/日・選別設備26t/日)
- ・処理方式 破碎(もえないごみ及び粗大ごみ)
選別(プラスチック製容器包装)
保管(びん類、小型家電、特定品目、自転車等)

事業契約

受託者

株式会社浜松クリーンシステム
(特別目的会社)

事業期間

整備:平成30年(2018)2月27日~令和6年(2024)3月31日
運営:令和6年(2024)4月1日~令和26年(2044)3月31日

契約額

78,363,538,144円(消費税及び地方消費税額を含む)

事業の内容

造成工事

面積 約 7.8 ha (盛土 約 58万 m^3 、掘削 約 47万 m^3)
調整池 2か所

アプローチ道路工事

延長 約 1,170 m
橋梁 橋長 176 m (PC3径間連続ラーメン橋)
橋長 60 m (鋼単純箱桁)

建築・プラント工事

工場棟 (新清掃工場及び新破碎処理センターの合棟) 延べ 約 2万5千 m^2
付属棟 (管理棟、洗車棟、一般搬入受入ヤード、計量棟、市役所事務所 ほか)
外構 (門扉、舗装、排水溝、植栽 ほか)

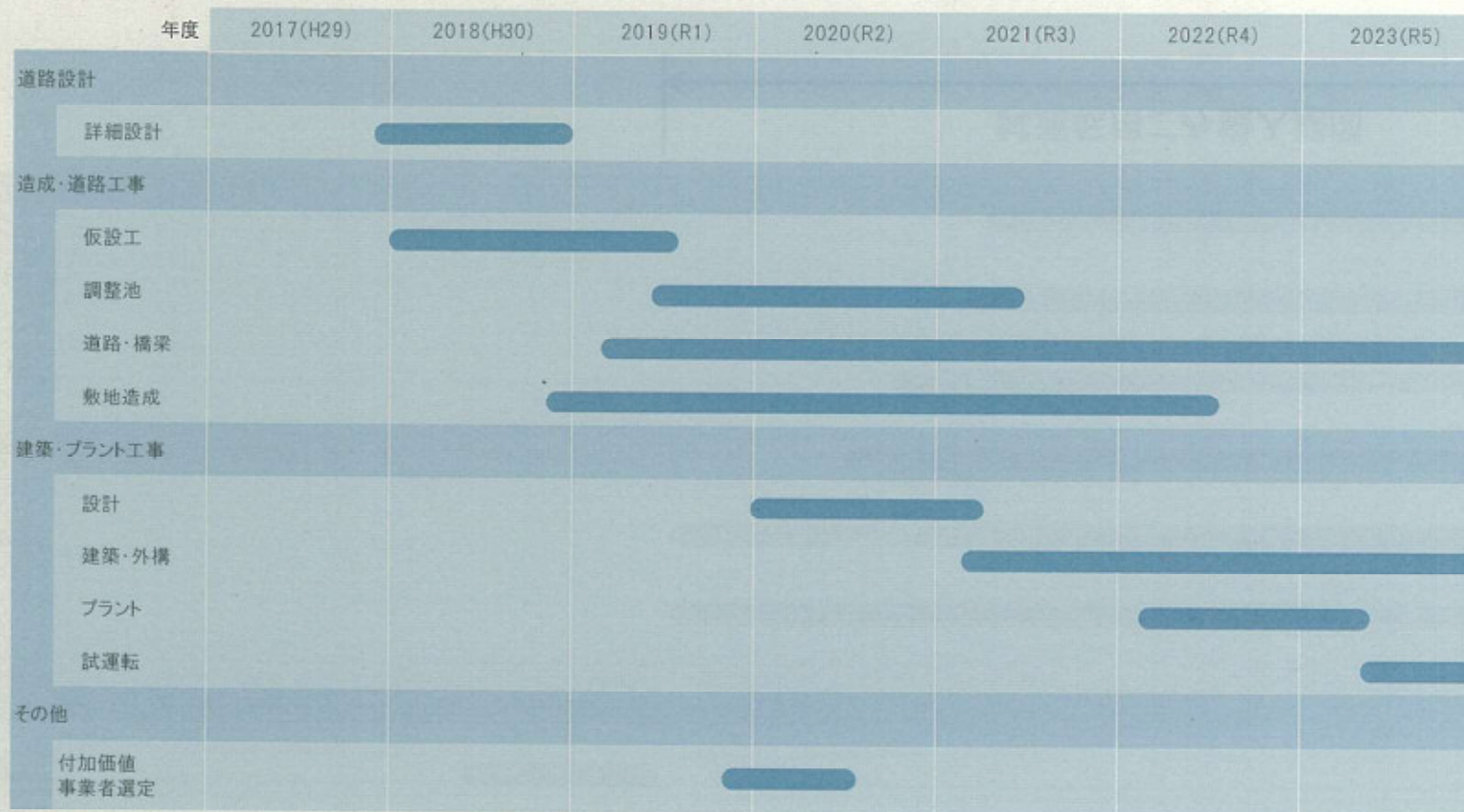
設計業務

道路・橋梁・建築・プラント

運営業務

ごみ処理施設・造成地・アプローチ道路の維持管理

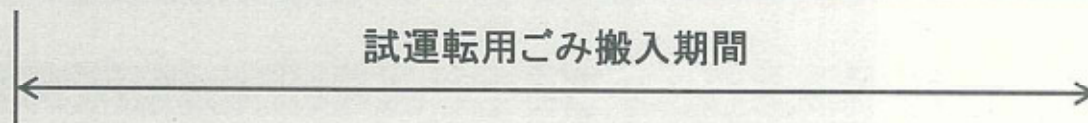
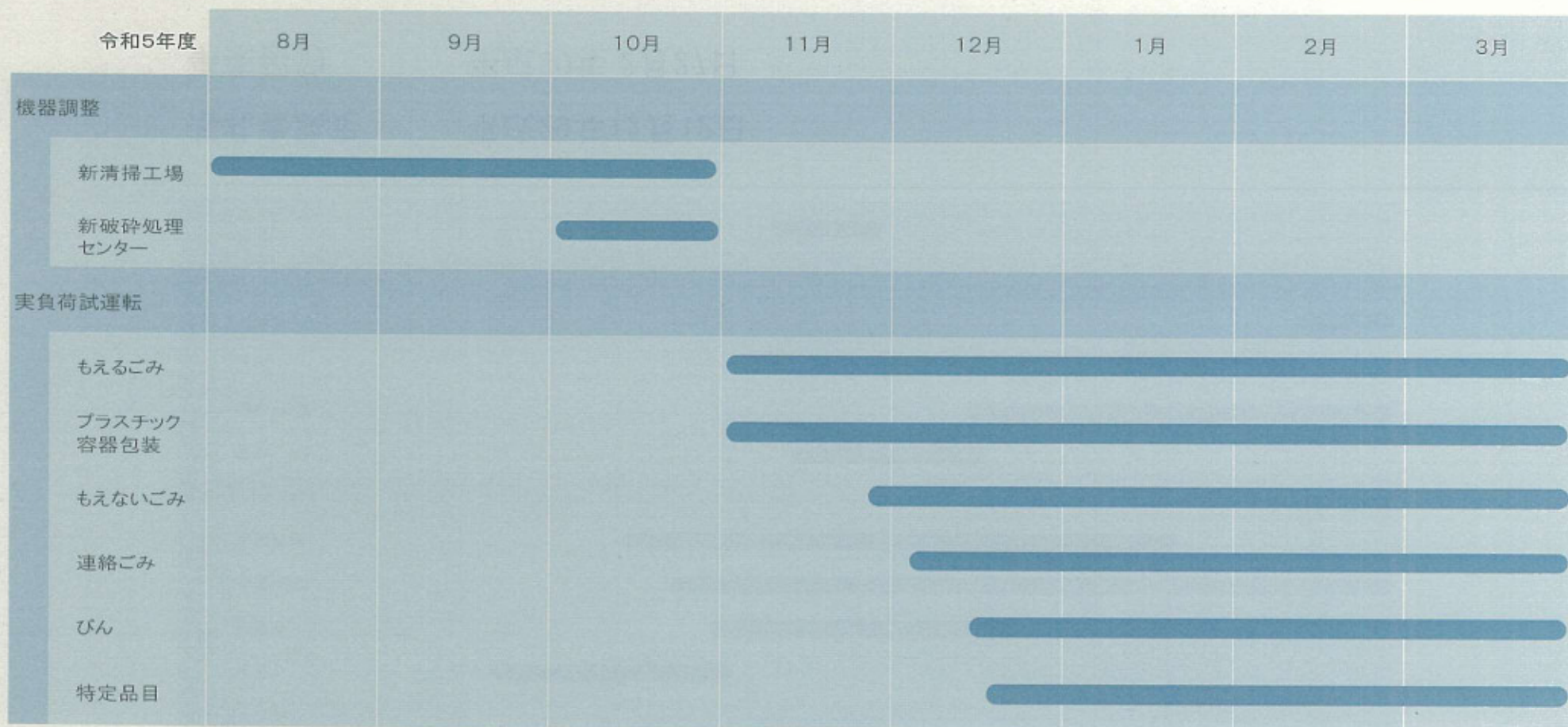
事業スケジュール



落札者決定 平成29年12月12日

事業契約 平成30年 2月27日

試運転スケジュール

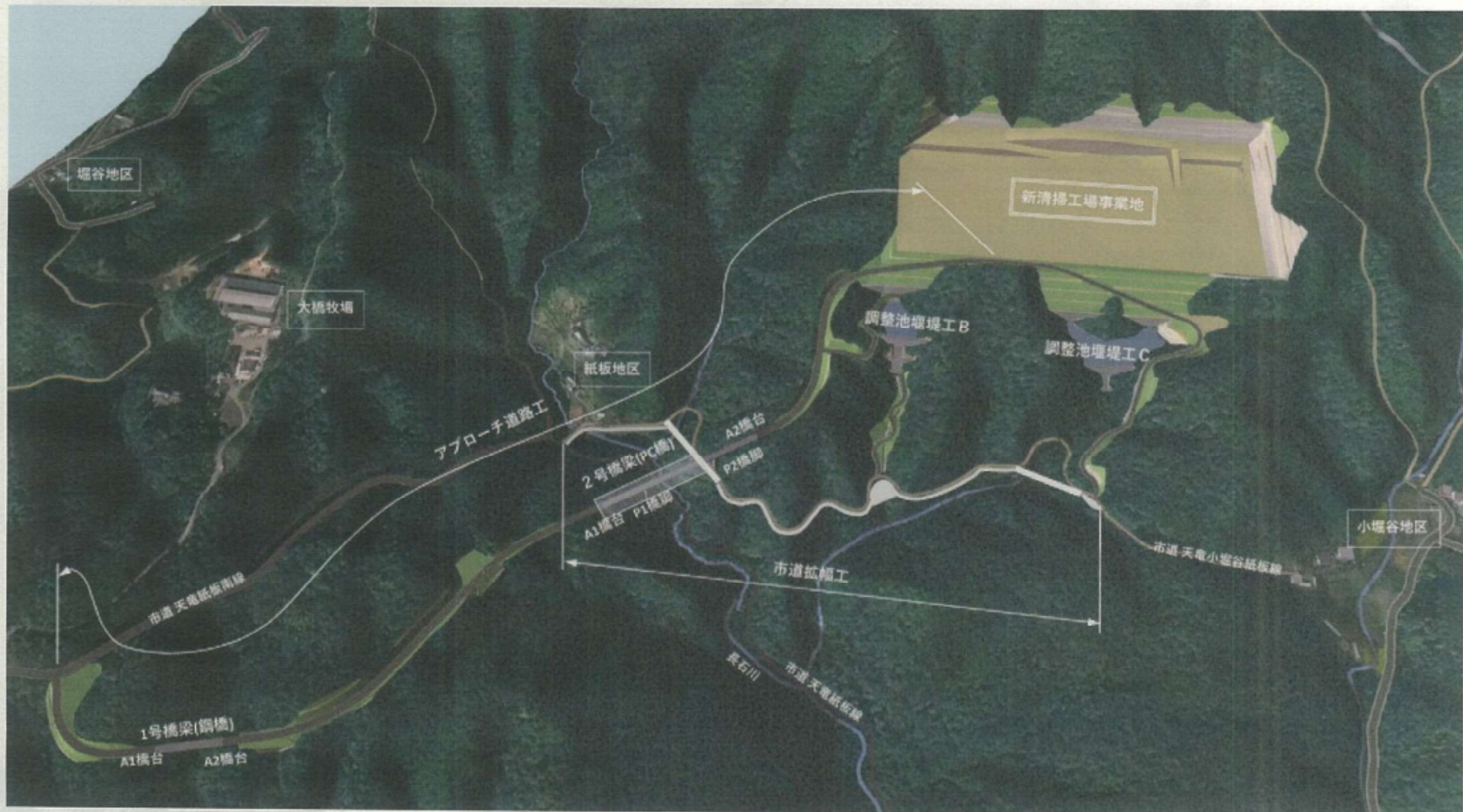


※土日、年末年始(12/30~1/3)のごみの搬入はありません。

新清掃工場周辺の運行ルート



建設計画図



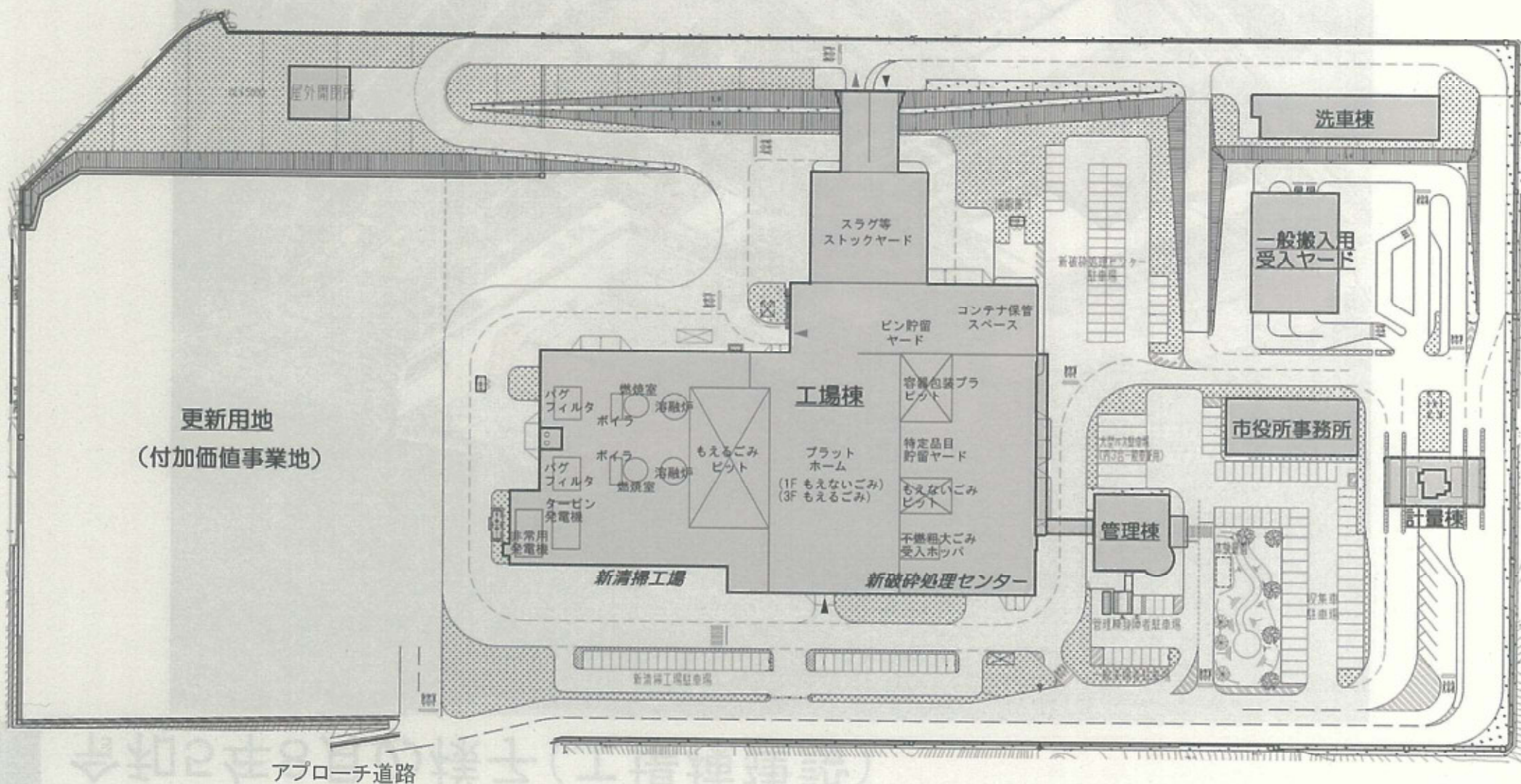
令和5年4月の様子



アプローチ道路(2号橋梁)



事業地内 施設配置図



令和5年8月の様子(工場棟建設)



令和5年8月の様子(工場棟建設)



令和5年8月の様子(工場棟建設)



付加価値事業概要


- ◆ 実施事業者 金子コード株式会社、中村建設株式会社
- ◆ 事業期間 20年間（令和6年4月1日から令和26年3月31日まで）
- ◆ 事業内容 新清掃工場から発生するスラグや余熱エネルギーを活用
 - ・チョウザメ及びその他魚介類の養殖（閉鎖型循環式陸上養殖）
 - ・植物工場にてワサビや熱帯果樹等の栽培
 - ・露地栽培にてうなぎいも（浜松限定ブランドさつまいも）等の栽培
- ◆ 更新用地貸付料金 100万円（年間）
- ◆ 余熱エネルギー利用形態 温水熱（有償）



【参考】事業イメージ図（提案書より）

ネーミングライツ

ネーミングライツは、市が民間事業者等との契約により、民間事業者等に一定期間、市の施設等に通称を付与させる代わりに、市がその対価として契約料等を得ることを目的とした制度です。

- ◆ ネーミングライツパートナー 日鉄エンジニアリング株式会社
- ◆ 提案名称 天竜エコテラス 
- ◆ 提案価格 50万円/年(税抜)
- ◆ 契約期間 20年間(令和6年4月～令和26年3月)